平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場会社名　株式会社 東京機械製作所　　上場取引所　東
コード番号　6335　URL　http://www.tks-net.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 芝　良計
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 芝　龍太郎　TEL 03-3451-8108

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,763	△24.1	△1,817	―	△1,990	―	△2,193	―
24年3月期第2四半期	4,957	△2.4	△2,036	―	△2,376	―	△3,795	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△2,598百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　△3,719百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△25.09	―
24年3月期第2四半期	△43.39	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	32,554	7,172	18.8	70.38
24年3月期	32,933	9,774	26.4	99.76

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　6,148百万円　24年3月期　8,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,020	19.5	△630	―	△620	―	△1,420	―	△16.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	90,279,200 株	24年3月期	90,279,200 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,919,277 株	24年3月期	2,872,982 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	87,384,766 株	24年3月期2Q	87,464,994 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 4
４．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 ……11
（５）セグメント情報等 ……11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間(平成24年４月１日～平成24年９月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の低迷から持ち直して来ておりますが、米ドル、ユーロに対する急激な円高の長期化、長引く欧州での金融不安に伴う世界経済の減速に加えて中国経済の成長ペースも鈍化するなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ（当社及び連結子会社）の得意先である新聞印刷業界は、広告収入や新聞購読者数の減少等により設備投資需要が大幅に減少しており、当社グループにとって厳しい状況が続いております。

このような中で、当社グループは販路拡大と需要喚起に努めた結果、売上高は概ね予想通りに推移したものの、利益面においては充分な成績には至りませんでした。

当第２四半期連結累計期間においては国内向けとして「カラートップ７１００オフセット輪転機」、海外向けとして「カラートップ５０００オフセット輪転機」を中心として生産しております。

当第２四半期連結累計期間の業績については、以下のとおりであります。

《売上高》

当第２四半期連結累計期間の連結売上高は、前述のとおり充分な設備投資需要がないため、37億63百万円（前年同四半期比24.1%減）となりました。セグメントでは印刷機械関連が36億67百万円(前年同四半期比22.4%減）、不動産賃貸関連が96百万円（前年同四半期比58.1%減）となっております。

なお、当社グループの特性として、売上高が製品の納期により年間を通じて平準化しない傾向があります。

《営業損益》

損益面では、設計、製造の各方面で変動費、固定費のコストダウンに努めましたが、充分な売上高が計上できず、固定費を賄いきれなかったことにより、当第２四半期連結累計期間の営業損失は18億17百万円（前年同四半期は営業損失20億36百万円）となりました。セグメントでは印刷機械関連の営業損失が11億70百万円（前年同四半期は営業損失14億17百万円）、不動産賃貸関連の営業利益が2百万円（前年同四半期比97.8%減）です。

《経常損益》

借入金の支払利息及び円高による為替差損等を計上し、経常損失は19億90百万円（前年同四半期は経常損失23億76百万円）となりました。

《特別損益》

特別損益の部では固定資産売却益を特別利益に5百万円計上しました。また特別損失に事業構造改革費用1億99百万円、固定資産除売却損23百万円を計上しました。

以上の結果、税金等調整前四半期純損失は22億8百万円（前年同四半期は税金等調整前四半期純損失32億56百万円）となり、当第２四半期連結累計期間の四半期純損失は21億93百万円（前年同四半期は四半期純損失37億95百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の分析

当第２四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ3億79百万円減少し、325億54百万円となりました。

資産の部では、現金及び預金の減少等により流動資産が4億25百万円減少し153億75百万円となり、固定資産は46百万円増加し171億79百万円となりました。

負債の部は、支払手形の増加、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ22億23百万円増加し253億82百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ26億2百万円減少し71億72百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、有形及び無形固定資産の取得による支出等の要因により、前連結会計年度末に比べ11億83百万円減少した結果、67億84百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は39億35百万円（前年同期は31億51百万円の使用）となりました。資金増加の要因は主に、仕入債務の9億74百万円の増加によるものであります。資金減少の要因は主に、税金等調整前四半期純損失の22億8百万円、受注損失引当金の8億86百万円の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は9億3百万円（前年同期は18億23百万円の使用）となりました。主な増加要因は有形及び無形固定資産の売却による3億68百万円の収入によるものであります。主な減少要因は、有形及び無形固定資産の取得による12億1百万円の支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は37億13百万円（前年同期は99百万円の使用）となりました。資金増加の要因は主に、長期借入による38億99百万円の収入によるものであります。資金減少の要因は短期借入金の返済による支出80百万円などであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年5月10日に公表いたしました平成25年3月期第2四半期の連結業績予想を修正しております。当第2四半期連結会計期間中、当社グループの主要取引先である新聞印刷業界の設備投資は、依然低迷が続き回復が遅れております。当社グループとしては目下、新製品の開発と海外を中心とした営業による市場喚起努力を行っています。修正の詳細は平成24年11月12日に別途開示している「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による影響額は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、ここ数年販売価格低下・受注減により売上高が減少傾向にあり、営業キャッシュフローのマイナスが継続しております。当該状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が発生しておりますが、下記施策の確実な実行により、改善ならびに解消が実現できると考えております。

・適正規模の確立（売上規模に見合った組織体制の構築）
・売上高の確保（海外市場、新製品、新分野での市場開拓）
・コスト削減（かずさテクノセンター移転による生産性の向上、人件費のカット等の計画）
・所有不動産の有効活用（玉川製造所跡地再開発による賃貸収入見込み）

従いまして、当四半期連結会計期間の末日現在において、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断し、連結財務諸表の「継続企業の前提に関する注記」には記載しておりません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,011,802	6,948,406
受取手形及び売掛金	2,572,316	3,073,702
有価証券	500,000	400,000
仕掛品	2,595,679	2,772,755
原材料及び貯蔵品	663,625	626,406
繰延税金資産	40,359	37,091
その他	1,419,937	1,518,724
貸倒引当金	△3,009	△2,024
流動資産合計	15,800,710	15,375,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,163,169	4,968,724
機械装置及び運搬具（純額）	1,028,927	978,468
土地	3,839,827	3,620,102
信託土地	198,510	198,510
リース資産（純額）	873,212	811,715
その他（純額）	1,598,067	2,604,813
有形固定資産合計	12,701,715	13,182,333
無形固定資産		
その他	277,123	240,835
無形固定資産合計	277,123	240,835
投資その他の資産		
投資有価証券	3,079,343	2,791,869
その他	2,504,689	2,278,925
貸倒引当金	△1,429,597	△1,314,390
投資その他の資産合計	4,154,435	3,756,405
固定資産合計	17,133,274	17,179,574
資産合計	32,933,985	32,554,637

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	795,619	1,725,628
短期借入金	100,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	58,540	49,075
前受金	1,392,238	739,491
賞与引当金	39,375	39,614
受注損失引当金	1,687,575	801,568
工場移転損失引当金	497,400	463,200
環境対策引当金	283,500	275,100
その他の引当金	94,116	65,627
その他	899,860	522,790
流動負債合計	5,908,226	4,762,097
固定負債		
長期借入金	10,587,000	14,456,640
退職給付引当金	4,385,691	4,107,299
役員退職慰労引当金	581,037	461,538
その他	1,697,538	1,594,951
固定負債合計	17,251,267	20,620,430
負債合計	23,159,494	25,382,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,341,000	8,341,000
資本剰余金	3,807,396	3,807,396
利益剰余金	△2,841,495	△5,034,818
自己株式	△563,702	△565,877
株主資本合計	8,743,197	6,547,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16,900	△417,613
為替換算調整勘定	△6,233	18,775
その他の包括利益累計額合計	△23,133	△398,837
少数株主持分	1,054,426	1,023,247
純資産合計	9,774,490	7,172,110
負債純資産合計	32,933,985	32,554,637

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	4,957,679	3,763,879
売上原価	5,518,269	4,088,723
売上総損失（△）	△560,589	△324,844
販売費及び一般管理費	1,475,459	1,493,127
営業損失（△）	△2,036,049	△1,817,971
営業外収益		
受取利息	8,398	3,718
受取配当金	52,308	51,676
助成金収入	7,140	61,769
その他	97,589	44,066
営業外収益合計	165,437	161,230
営業外費用		
支払利息	144,447	92,156
為替差損	258,739	95,151
支払保証料	―	89,753
その他	102,429	56,853
営業外費用合計	505,615	333,914
経常損失（△）	△2,376,228	△1,990,655
特別利益		
固定資産売却益	26,526	5,511
工場移転損失引当金戻入益	21,617	―
特別利益合計	48,143	5,511
特別損失		
固定資産除売却損	573,133	23,894
投資有価証券評価損	349,010	―
ゴルフ会員権評価損	6,200	―
事業構造改革費用	―	199,353
特別損失合計	928,344	223,248
税金等調整前四半期純損失（△）	△3,256,429	△2,208,392
法人税、住民税及び事業税	78,143	33,576
法人税等調整額	476,221	△19,149
法人税等合計	554,365	14,426
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△3,810,794	△2,222,819
少数株主損失（△）	△15,540	△29,497
四半期純損失（△）	△3,795,254	△2,193,322

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△3,810,794	△2,222,819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61,832	△400,729
為替換算調整勘定	29,159	25,008
その他の包括利益合計	90,992	△375,720
四半期包括利益	△3,719,802	△2,598,540
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,704,248	△2,569,026
少数株主に係る四半期包括利益	△15,553	△29,513

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△3,256,429	△2,208,392
減価償却費	351,924	429,146
社債発行費償却	6,196	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△133,352	△116,193
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15,625	239
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△18,396	△28,488
受注損失引当金の増減額（△は減少）	△399,638	△886,006
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△14,789	△278,392
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	13,874	△119,498
環境対策引当金の増減額（△は減少）	－	△8,400
工場移転損失引当金の増減額（△は減少）	△293,340	△34,200
事業構造改革費用	－	199,353
受取利息及び受取配当金	△60,706	△55,395
支払利息	144,447	92,156
為替差損益（△は益）	47,329	42,275
投資有価証券評価損益（△は益）	349,010	－
ゴルフ会員権評価損	6,200	－
固定資産除売却損益（△は益）	546,607	18,383
売上債権の増減額（△は増加）	67,783	△357,707
前受金の増減額（△は減少）	624,972	△652,282
たな卸資産の増減額（△は増加）	△244,907	△143,230
仕入債務の増減額（△は減少）	△747,622	974,930
その他	56,300	△622,285
小計	△2,970,161	△3,753,985
利息及び配当金の受取額	60,706	55,395
利息の支払額	△146,072	△211,570
法人税等の支払額	△95,744	△25,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,151,272	△3,935,567
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	△131,846	△19,724
投資有価証券の取得による支出	△52,387	△163,279
投資有価証券の売却による収入	－	50,000
有価証券の償還による収入	1,761,000	－
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,497,568	△1,201,113
有形及び無形固定資産の売却による収入	131,125	368,947
その他	△33,840	61,535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,823,515	△903,633

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	－	△80,000
長期借入れによる収入	353,000	3,899,640
長期借入金の返済による支出	△110,000	△30,000
社債の償還による支出	△270,000	－
自己株式の取得による支出	△238	△2,174
リース債務の返済による支出	△70,555	△72,498
配当金の支払額	△127	△33
少数株主への配当金の支払額	△1,665	△1,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	△99,586	3,713,267
現金及び現金同等物に係る換算差額	△68,216	△57,186
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,142,591	△1,183,120
現金及び現金同等物の期首残高	14,653,043	7,967,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,510,452	6,784,623

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

前第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	印刷機械関連	不動産賃貸関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	4,728,474	229,205	4,957,679
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	4,728,474	229,205	4,957,679
セグメント利益又は損失（△）	△1,417,787	133,156	△1,284,631

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,284,631
全社費用(注)	△751,418
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△2,036,049

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	印刷機械関連	不動産賃貸関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	3,667,735	96,143	3,763,879
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	3,667,735	96,143	3,763,879
セグメント利益又は損失（△）	△1,170,809	2,925	△1,167,883

2　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,167,883
全社費用(注)	△650,087
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△1,817,971

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

3　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。